

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 会計基準について

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正、令和2年5月15日改正、内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,450,000	0	0	20,450,000
合 計	20,450,000	0	0	20,450,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	20,450,000	(20,450,000)	(0)	—
合 計	20,450,000	(20,450,000)	(0)	0

5. 担保に供している資産

該当する事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当する事項はありません。

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
生活衛生関係営業 対策事業費補助金	大阪府	0	27,546,000	27,546,000	0	指定正味財産
合 計		0	27,546,000	27,546,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取大阪府補助金の振替額	27,546,000
合 計	27,546,000

8. 関連当事者との取引の内容

該当する事項はありません。

10. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

11. その他

該当する事項はありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	20,450,000	0	0	20,450,000
	基本財産合計	20,450,000	0	0	20,450,000

特定資産はありません。

2. 引当金の明細

該当する事項はありません。

